

《外国出張計画変更書・別紙日程表 記入例②（一時帰国）》

（海外特別研究員事業）

採用年度 平成28年度
 受付番号 100
 氏名 学振 太郎

年 月 日	出 発 地	到 着 地	宿 泊 地	研究従事機関等及び用務
H28.6.1	派遣先(都市名)		機中泊	
H28.6.2		成田	東京	
H28.6.3～H28.6.5			東京	学会・会議等への参加(学会・会議等名称)
H28.6.6	東京	京都	京都	移動日
H28.6.7～H28.6.9			京都	研究課題に関する打ち合わせ(実施研究機関名)
H28.6.10	京都	東京	東京	移動日・私用
H28.6.11	成田	派遣先(都市名)		

- (注) ① 出発地，到着地，宿泊地は都市名を記入してください。
 ② 旅行期間（日本出国日から帰国日まで）を記入してください。なお，派遣期間の開始日に日本を出発し，派遣期間の終了日に日本に到着するようにしてください。付加用務を申請する場合は，付加用務期間分も記入し，研究従事機関等及び用務欄に「付加用務」と明記してください。なお，一時帰国の場合は，一時帰国期間（派遣先の出国日から派遣先への到着日まで）のみを記入してください。
 ③ 航空機による移動の最中に日付が変わる場合は，宿泊地の欄を「機中泊」とし，移動両日を記載してください。
 ④ 派遣開始時点で既に用務地に渡航済の場合には出発地欄に「渡航済（往路放棄）」と記入し，また，派遣終了後も派遣先国に滞在する場合には出発地欄に「派遣国に滞在（復路放棄）」と記入してください。

（様式 11－別紙日程表）